Engineer

テスト群を8.9秒に短縮

メインスレッドを測定し、4,017サンプル中3,989サンプルを費やす2つの呼び出しを除去。6テストで60秒の制限を超えていたテスト群を、135テストが8.9秒で通る状態に改善した。

9月 2026

8.9

以前は60秒かかったテスト群の実行秒数

状況. 60秒制限を6テストが超えていた。1分超のテスト群は毎変更前に動かされず、過去の報告になる。制限を上げる直感こそ、10分のテスト群へ至る道だった。

課題. 高そうなテストを推測せず、プロファイルして、時間を予算化するのでなく所在を見つける必要があった。

行動. 実行中の主スレッドを測ると、4,017標本中3,989が2呼び出し内にあり、予想と違った。最も働くテストが遅いのでなく、ほぼ全テストが同じ箇所を通っていた。1つは非同期処理を落ち着かせる固定待機で、完了済みでも全イベント試験がsleep相当を払っていた。条件付き待機と上限時間へ替え、5 msで用意できれば5 ms、実際に止まった場合だけ全待機を払うようにした。もう1つは読み取り専用の高価な固定データを各テストで再構築していたことで、全体で1度にした。どちらも遅いと名指しされるテストでなく共通経路にあったため、一部だけ突出せず全体が遅かった。

結果. 6テストが60秒超、実時間74秒の状態から、135テストが8.9秒で通り、保存ごとに実行できる範囲へ入った。ただし共有固定データは結合点で、変更するテストが別テストを壊し得る。速度はコンパイラーが守らない読み取り専用の規律に依存する。

この経験をお客様のプロジェクトに

「テスト群を8.9秒に短縮」を、お客様の組織の似た課題を考える出発点にしてください。この実績を支えたサービスを、お客様のプロジェクトにも提供できます。 変更を検証し、リリースし、元に戻せる仕組みを整え、金曜の深夜ではなく火曜の午後にお客様へ届けられるようにします。

サービスを見る お問い合わせ →

結果の背景を確かめる

この事例の状況、判断、結果をご覧ください。どの部分がお客様の制約の下でも生かせるか、どこに別の方法が必要かをご相談いただけます。 テスト群を8.9秒に短縮 — 8.9 以前は60秒かかったテスト群の実行秒数

サービスを見る お問い合わせ →

遅いテストで1日の作業時間を失っていませんか？

納品を担当するエンジニアに、プロジェクトについてご相談ください。着手前に、業務範囲、価格の算定方法、引き継ぎ内容を書面で合意します。

担当した役割：テスト・品質エンジニア。 関連する分野： DevOps, 自動化・CI/CD, 性能改善 および テスト・品質保証. こちらのサービスも得意としています DevOps・CI/CD自動化 および 技術面の統率・コンサルティング.

お問い合わせ サービスを見る

より多くの実績の **一つです** — そのすべてをこのサイトで公開しています。

どの項目も、状況、課題、実施内容、変化という同じ構成で記載しています。

すべての実績を見る

必要な改善を定める

デプロイの流れ、運用上のリスク、緊急対応の担当者をお知らせください。検査、復旧手段、明確な責任の所在を伴う変更の範囲を定められます。

料金を見る お問い合わせ →

遅いテストで1日の作業時間を失っていませんか？

「テスト群を8.9秒に短縮」の判断の背景についてお尋ねください。仕事内容を説明し、お客様のプロジェクトを検討できる担当者が対応します。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く

連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://engineer.company/ja/portfolio/took-the-test-suite-to-8-9-seconds/